

合法証明木材等に関する国際シンポジウム 2010

違法伐採問題に対処する日本の取組

International Symposium on Legally Verified Wood 2010

Activities in Japan to tackle illegal logging issues

実施計画素案(10/18)

社団法人全国木材組合連合会 一般社団法人全国木材検査・研究協会

1. 背景と趣旨

地球規模の違法伐採問題に対応するため、日本政府は 2006 年 4 月から、合法性・持続可能性が証明された木材を原料とする製品を優先的に購入する政策を実施に移しており、日本の木材業界は林野庁が発表した「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に基づき、合法性などが証明された木材製品を供給する体制を構築してきた。また、2007 年から日本とインドネシア間の違法伐採対策のための「アクションプログラム」に基づく木材トレーサビリティ技術の開発・実用化がすすみ成果が上がっている。

日本の取組は、今まで信頼性と普及可能性(Credibility and Distirbutablity)の双方を追求するものとして国際シンポジウム¹などの中で紹介され、Gohowoodの取組として国際的にも評価されてきた。

違法伐採問題に対する取組は生産国のみならず欧州、北米などの消費国に置いてグローバルに取組が進められており、日本の取組の経験に基づき、各国の経験を共有する意味は大きい。

このため、合法証明木材等に関する国際シンポジウム 2010 を開催し、日本の取組を関係各国に紹介すると共に、海外の取組の中での Gohowood の意義を明らかにしていくこととしたい。

2. 国際セミナーの概要

(1) 名称 合法証明木材等に関する国際シンポジウム 2010：違法伐採問題
に対処する日本の取組

(2) 日時 2010 年 12 月 10-11 日

¹ 2007 年 2 月「違法伐採総合対策推進国際セミナー、2007in 東京 日本の木材調達政策に対する世界の対応」、2007 年 12 月「違法伐採対策推進国際セミナー2007 -信頼性と普及可能性のある合法木材証明システムを求めて-」2008 年 6 月 G8 サミットに向けた Goho-wood 円卓会議「地球環境国際議員連盟 (GLOBE International) と語る合法木材供給システムの将来」、2009 年 12 月 2009 年合法証明木材等推進シンポジウム「違法伐採問題に対する Gohowood の取組み」

- (3) 場所 TFT ホール 500 (東京都江東区有明 東京ビックサイト前)
- (4) 主催 社団法人全国木材組合連合会、一般社団法人全国木材検査・研究協会
- (5) プログラムの概要
- 開会
- 第 1 部 木材トレーサビリティシステムの開発と運用 (1 0 日)
- 日本・インドネシア間協力事業
 - マレーシア
 - (森林認証 CoC、EU)
- 第 2 部 日本の合法性証明の取組と違法伐採対策 (1 1 日前半)
- 日本の合法木材取組と合法木材調達の動向 (林野庁)
- 木材輸入業者の取組み (輸入協会)
- 輸出国・輸出業者の取組
- 第 3 部 パネルディスカッション (1 1 日後半)
- 違法伐採問題これからの方向
- (6) 併催行事
- 会場の一角で、第一部木材トレーサビリティの仕組み、第二部輸入・国内流通される Gohowood に関する展示を行う
- (7) 参加者 (約 2 0 0 名)
- 日本国内の行政関係者、木材製品調達関係者、企業調達関係者、木材加工・流通業者、木材輸入業者、消費者、環境 NGO、学術関係者
- 日本に対する木材輸出国の木材輸出業関係者、行政関係者
- (8) 使用言語
- 日本語、英語、同時通訳
- (9) 連絡先
- 社団法人全国木材組合連合会
一般社団法人全国木材検査・研究協会
100-0014 千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 6 F
電話 +81-3-3580-3215 FAX +81-3-3580-3226
メール info@goho-wood.jp 担当 藤原 佐々木、若園 加藤

3. 合法木材国際シンポジウム進行イメージ

時間		プログラム	展示
10 日	1030-1100	開会 主催者挨拶 来賓挨拶（農林水産副大臣・ITTO 事務局長）	
		休憩	
	1130-1215	第一部木材トレーサビリティシステムの開発と運用（１） 日本の取組	Gohowood 輸入材全情報（仮称） 海外の取組 国ごと、輸出者ごとに小さなブース（パネル 2 / 3 まい）
	1215-1400	昼休み	
	1400-1530	第一部木材トレーサビリティシステムの開発と運用（２） インドネシアの取組 マレーシアの取組	
	1530-1600	休憩	
	1600-1700	第一部ディスカッション	合法木材製品に関する展示
11 日	1000-1200	第二部日本の合法性証明の取組と違法伐採対策（１） 日本政府林野庁 他	その他日本の取組に関する展示
		休憩	
	1330-1500	第二部日本の合法性証明と違法伐採対策（２） Gohowood に対する輸出国・産地の対応 4 - 5 カ国地域	
		休憩	
1530-1700	第三部ディスカッション違法伐採問題これからの方向 日本の合法性証明の取組と世界の違法伐採対策 林野庁、米国、欧州、他		